

# 第18回志賀町青少年健全育成学童野球大会

## 大会要項・規則

- 趣 旨 石川県内の精鋭チームを招待し、大会を通して子供たちの健全育成と相互交流を深めるとともに、野球技術の向上を図ることを目的とする。
- 主 催 志賀町野球協会
- 主 管 志賀町野球協会学童部・志賀学童野球クラブ保護者会
- 後 援 志賀町教育委員会、北陸中日新聞
- 会 場 志賀町野球場・志賀小学校グラウンド・能登中核工業団地グラウンド
- 日 時 令和6年7月20日(土)・7月21日(日)【予備日 令和6年7月27日(土)、28日(日)】
- 参加チーム 16チーム
- 参加費 1チーム7,000円(大会初日に志賀町野球場 受付本部にて納付してください。)
- 開 会 式 令和6年7月20日(土) 午前8時～ 志賀町野球場 【※20日雨天時、翌日の同時間にスライド】
- 大会規則

【使用球】 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認J号球を使用し、大会本部で用意する。

【ロージン】 大会本部で用意する。

【投球制限】 投手の投球回数については、1日6回までとする。投球数、アウトの数にかかわらず1回とカウントする。

【打順表提出】 打順表の提出は、その日の第1試合は開始予定時刻の30分前に、第2試合以降は前の試合の3回終了時に提出し攻守を決める。打順表は4部提出する。

【試合規則】 ①試合は6回戦とし、1時間30分をもって正式試合とする。得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。ただし、決勝戦には適用しない。

②日没および天候によるコールドゲームは、5回終了後は正式試合とし、それ以前の場合は、審判・大会本部が協議し決定する。

③試合時間は1時間30分とする。また、試合開始より1時間30分を経過した場合、新しいイニングに入らない。

④6回終了時、または時間による最終回終了時で同点の場合は抽選をする。

ただし、決勝戦は特別延長戦(ノーアウト1・2塁)の方法を適用する。延長は2回までとし勝敗が決まらない場合は抽選とする。

⑤監督、コーチおよび選手は同意匠の帽子・ユニフォームを着用すること。

⑥メガホンは監督に限り使用できる。

⑦ベンチは原則として、抽選番号の若い方を1塁側とする。

⑧ヘルメットは、打者・走者・次打者・ランナーコーチも着用すること。

⑨捕手は、ヘルメット・マスク・プロテクター・レガース・ファールカップを必ず着用すること。

⑩手袋の色については、白色もしくは黒色のみとする。

⑪次打者は、投手が投球するときには、ネクストバッタースボックス内で低い姿勢にて待つ。

⑫その他の規則は、当年の全日本軟式野球連盟規約を適用する。

## 10. そ の 他

- ①試合に当たり、指導者・父兄は紳士的にふるまうこと。
- ②応援については、マナーを守って行うこと。野次・罵声は禁止する。
- ③試合終了後は、両チームの保護者でグラウンド整備を行う。
- ④1塁側のチームよりボールボーイを2名出す。
- ⑤SBOは3塁側のチームから1名出す。
- ⑥給水は、1塁側のチームから2名、3塁側のチームから2名出す。
- ⑦放送は当該チームで行う。

## 11. 表 彰

【チーム賞】 ・優勝チーム ・準優勝チーム ・3位チーム(2チーム)

【個人賞】 ・最優秀選手賞1名 ・優秀選手賞1名 ・敢闘賞2名

※準決勝終了後、3位チームの表彰を行います。

※閉会式は、優勝・準優勝チームのみで行います。